

魅力

歴史・文化

体験・イベント

まちめぐり・まち景観

歴史・文化を活かした 滞在型観光

長崎特有の歴史・文化を活かして、市民が企画・実施した日本で初めてのまち歩き博覧会「長崎さるく博'06」を契機に、まち歩き観光「長崎さるく」の定着を図り、集客力の向上につなげている。これに併せ、「長崎ランタンフェスティバル」「グラバー園夜間開園」など、特色ある夜型イベントを充実させて滞在力強化に向けた取り組みを行い、観光客・宿泊者数を増やしている。



まち歩き観光「長崎さるく」

宿泊者数

長崎市観光統計 (うち外国人)		
平成14年(2002)	234万人	(7.5万人)
平成15年(2003)	241万人	(7.9万人)
平成16年(2004)	225万人	(9.6万人)
平成17年(2005)	231万人	(11.2万人)
平成18年(2006)	253万人	(13.4万人)



取組

案内・情報提供

人材育成

体験・イベント開催

集客力のあるイベントの実施



ランタン・オブジェ装飾(湊公園会場)

○長崎ランタンフェスティバル

約1万5千個ものランタン(中国提灯)やオブジェが長崎の街を華やかに演出する。もともとは、長崎在住の華僑の人々が中国の旧正月を祝う「春節祭」として始めたもの。平成5年度からは、観光オフシーズンの冬季の集客拡大を目指し、官民一体となり規模を拡大して実施している。

(来場客数:約15万人(平成6年)
→約92万人(平成19年))

○長崎帆船まつり

国内外の帆船が春の長崎港に集う、港町長崎ならではのイベント。船内一般公開、体験クルーズ、操帆訓練など多彩なイベントが開催される。夜は、帆船のライトアップ・イルミネーションとあわせて、打ち上げ花火で夜空を彩る。平成18年から打ち上げ花火を2日間に延長したことなどにより、来場客数が伸びている。

(来場客数:約17万人(平成17年)→約29万人(平成18年))



帆船のライトアップ・イルミネーション

夜間景観で滞在力強化

「長崎ランタンフェスティバル」などの夜間集客力の高いイベントを実施する一方で、夜間景観を生かした取り組みも行っている。長崎港と市街地を一望できる場所に位置する「グラバー園」の夜間営業や、夜景スポット「稲佐山」の活用により、日本三大夜景を最大限に活かして、滞在力の強化を図っている。



「グラバー園」のライトアップ

市民ボランティアによる企画・運営



「長崎さるく博'06」の市民プロデューサー

長崎で実施されるイベントの多くは、市民による手づくりで実施されている。その代表例として、「長崎ランタンフェスティバル」や「長崎さるく」があげられる。特に、「長崎さるく博'06」を契機に誕生した市民ボランティアガイド「さるくガイド」には、現在約460人が登録している。

長崎県長崎市さるく観光推進課

TEL:095-829-1314 URL:<http://www1.city.nagasaki.nagasaki.jp>